
真・恋姫＋無双 覇道凱旋伝

親バカ最強パパ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真・恋姫†無双 霸道凱旋伝

【Nコード】

N9645Y

【作者名】

親バカ最強パパ

【あらすじ】

世界を敵にし、死に絶えた“霸王”は新たな人生を歩む。

そこは三國志の・・・孫堅が女性の世界だった・・・。

ちなみにこれ、織斑家の最強親父の基になったやつです。

霸王、死すとのこと。

「……誰も……我^{オレ}を満たしてくれない」

男は絶望し、嘆く。

「己の強さ」。

周りの弱さに。

世界の脆さに。

「我が生きる意味も意味を為さない……我^{オレ}は何のために生きる？」

2

男は幼い頃から孤独だった。

類い稀なる才能。

他を圧倒する才能。

全てを凌駕する才能。

全てを知り得る才能。

それが男を孤独にした要因。

幼き日、男は両親に気味悪がられて捨てられ、今まで一人で生き抜いた。

「誰か我を楽しませる者はいないのか・・・」

男は渴望する。

自分の好敵手たる存在。

自分を理解してくれる存在。

自分を愛してくれる存在。

それらは男が手に入れたくて止まない存在。

「もう・・・我が人生に道はない。ここで果てるのもまた一興か・・・
ふっ。思えばなんともくだらぬ人生よ」

男は我が手を見る。

血にまみれた手。

戦い抜いた手。

傷がある手。

それは男の歩んだ道を示すものだった。

戦い。ただそれだけで生きてきた武人の証たる両手であった。

男の名はない。とうの昔に忘れ、捨て、そして呼ばれることがなくなつた。

「まあ、よい・・・我はもう疲れた・・・」

男は静かに目を閉じると周りに燃え盛る炎に身を委ねるようにした。

男に名はない。だが、男はこう呼ばれていた・・・。

“霸王”と・・・。

今、霸王の新たなる人生が始まる・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9645y/>

真・恋姫†無双 霸道凱旋伝

2011年11月28日23時59分発行